

コミュニティデザイン講座

2020年8月5日

一般社団法人 ベストライフアカデミー

代表理事 前田出



Best Life Academy



Best Life Academy

Best Life Academy ミッションとビジョン

ミッション

応援する人が、豊かになる社会を作る

ビジョン

目を輝かせて、夢を語る大人が恰好いい！と自慢できる日本にする。

バリュー

1. 安心・応援・ポジティブな場をつくろう
2. 夢を応援する人になろう
3. 未来から逆算してゴールを決めよう
4. 楽しいと感じられることをもっともっと増やそう
5. 最高の人生を生きよう

グランドルール

1. 安心・安全

安心・安全な場を作るにはどうすればいいかをいつも考える。

2. 自由

自由に考え、発言、行動し、応援し合える文化を作る。

3. 価値観

それぞれが違う価値観を持っていることを認め、肯定から入る。

4. ゴール

チーム、個人のゴールを設定して、逆算思考を行う。

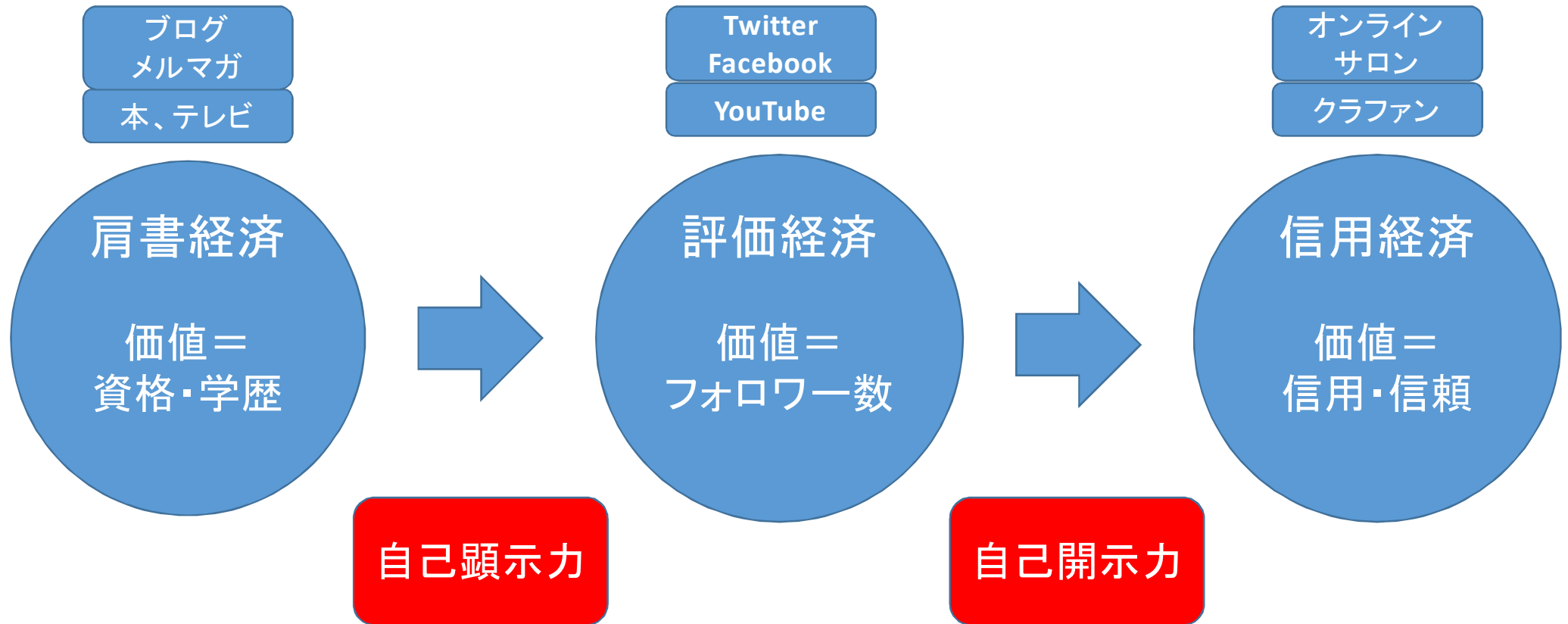
5. ワクワク

良いエネルギーを生み出す場を作ろう。

6. 顔を見せて、笑顔でズームに参加しよう。

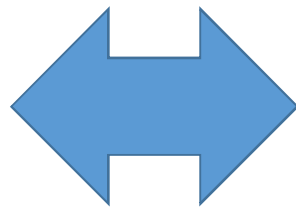
笑顔とアクション

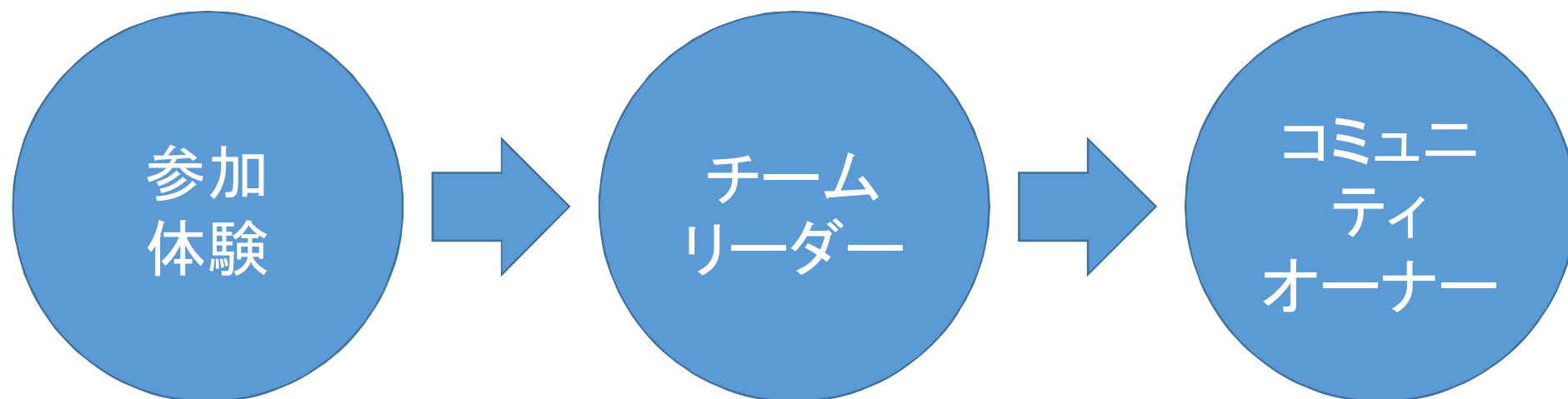
コミュニティが求められている



コミュニティを作り、運営する

コミュニティは本では学べない。
「学ぶ」のではなく、
自ら「体験」してみる事。





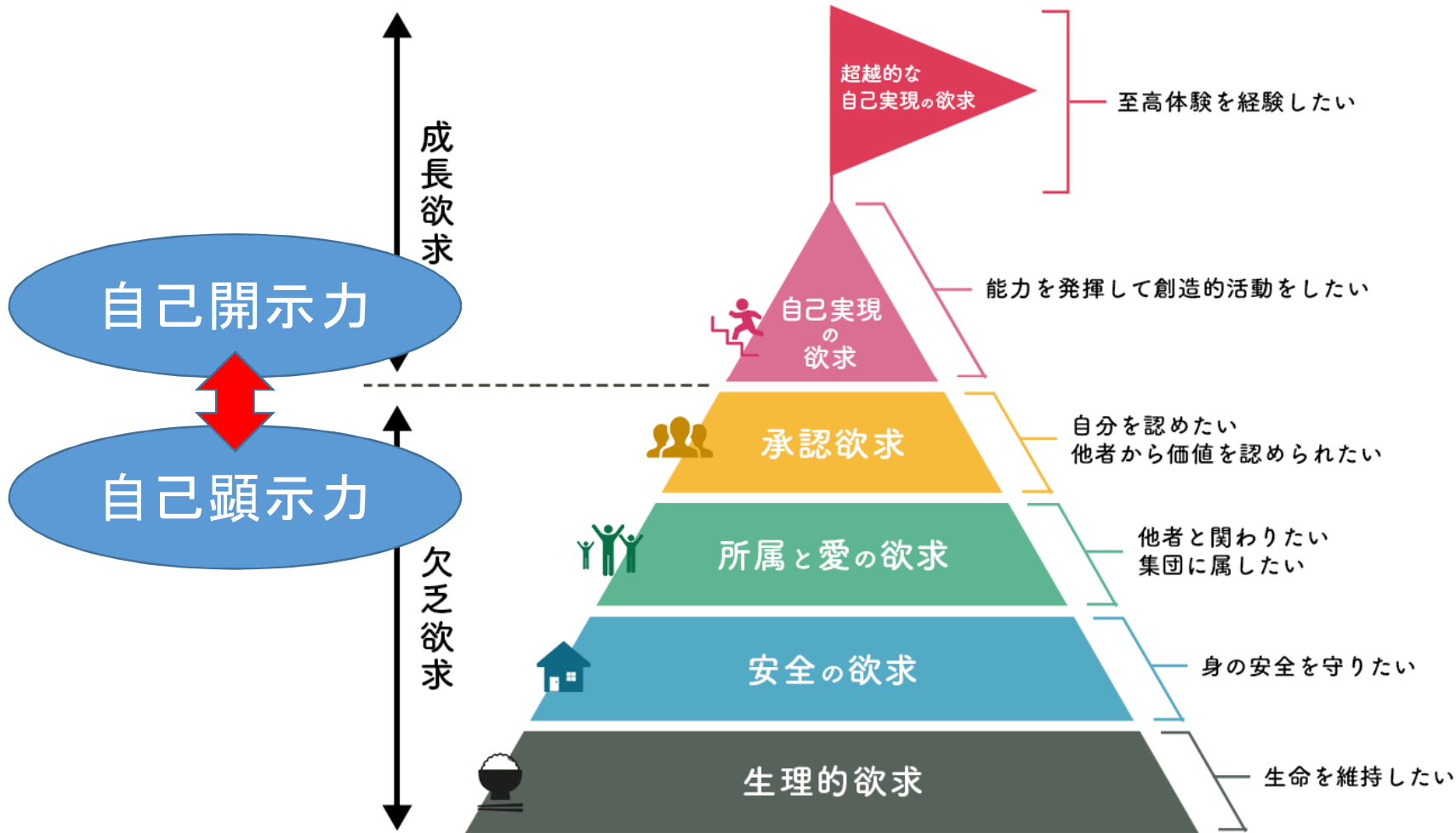
1. 安心・安全な場を提供する

安心、安全な場を作る

1. 感情曲線で過去を共有する
2. 理想の未来を語り、1年後の目標設定をする
3. 良いことに目を向ける習慣を作る
4. お互いに大切にしていることが何かを知る

チームの力
安心、安全な場では
「自己開示」ができる

マズローの欲求5段階説



自己開示

⇒自己肯定

⇒他者肯定

⇒自己有用感

⇒自己實現

自己肯定感が高い

I am OK,
You are not OK.

I am OK, !
You are OK !

他者肯定感が低い

他者肯定感が高い

I am not OK,
You are not OK.

I am not OK,
You are OK.

自己肯定感が低い

【コミュニティ】 チームで続ける仕組みを作る

ルール1

安心
応援
ポジティブ

ルール2

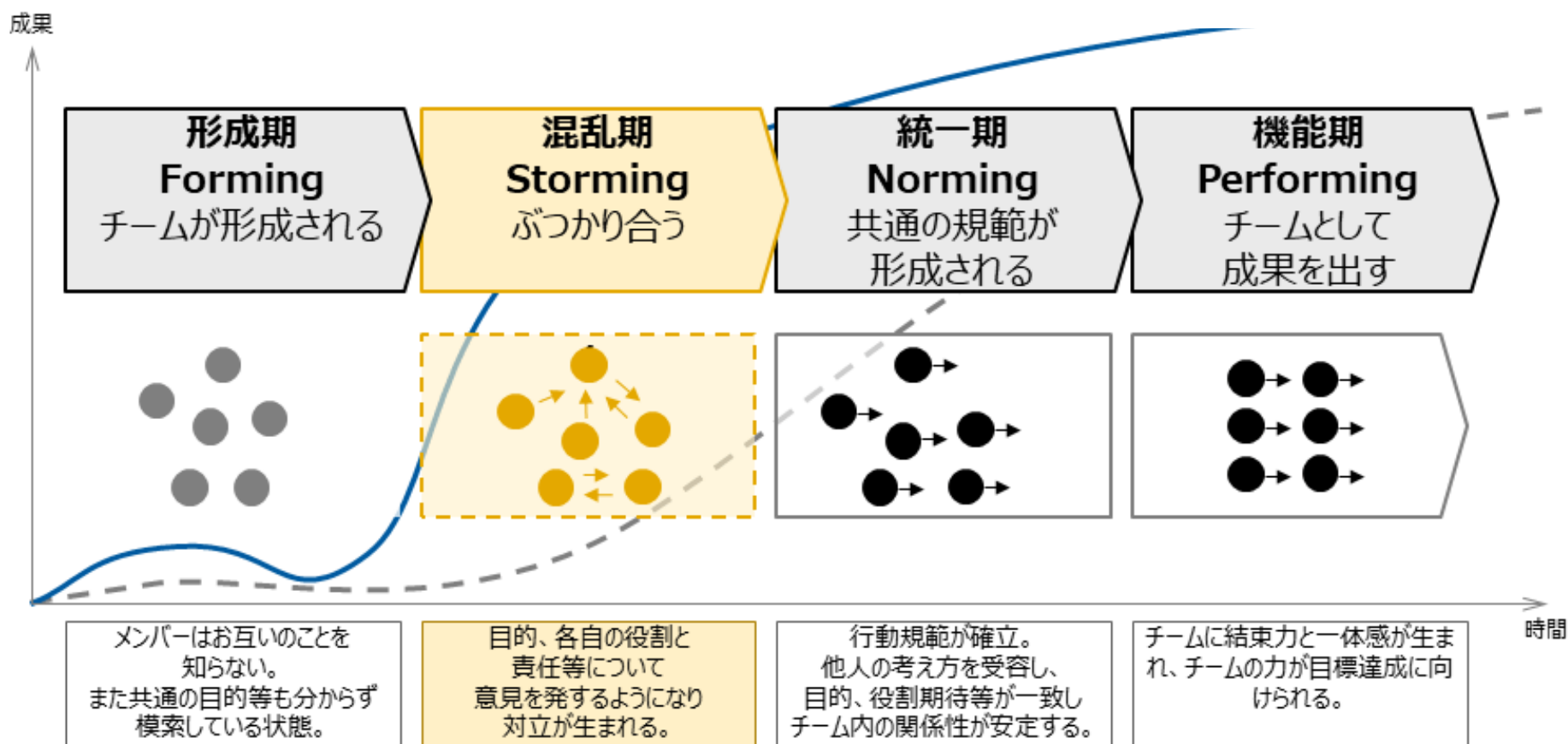
FBグループ
毎日5分
シェアする

ルール3

2週に1回
ズーム
未来会議

タックマンモデル Tuckman Model

チームの発達段階



ほとんどのチームが
形成期で停滞、
混乱期で空中分解する。



**グーグルが突きとめた！
社員の「生産性」を
高める唯一の方法**

心理的安全性 (psychological safety)

心理的
安全性
の確保

- チーム内で誰か一人だけ喋りまくって、他のチームメイトがほとんど黙り込んでいるチームは失敗。ほぼ同じ時間だけ発言するチームは成功。
- 「他者への心遣いや同情、あるいは配慮や共感」といったメンタルな要素が重要。
- 決まりを押し付けるのではなく、むしろ、自然にそうなるような雰囲気、チーム内で醸成されることが重要なのだという。
- 「こんなことを言ったらチームメイトから馬鹿にされないだろうか」「リーダーから叱られないだろうか」といった不安を、チームのメンバーから払拭する。

プロジェクトアリストテレス

re:Work

心理的
安全性
の確保



g.co/reworkjp

コミュニ
ケーション
の量を
増やす

何を
言っても
大丈夫！

自らの健康状態を告白したリーダー

- チームメイトへのアンケート調査「社内におけるチームの役割や目的」、あるいは「自分たちの仕事が会社に与えるインパクト」などを、どこまで理解しているかを評価する項目が並んでいたが、これらの点について彼のチームメイトたちが下した自己評価は、いずれも極めて低かった。
- これに衝撃を受けたリーダーが「これから君たちの知らないことを打ち明けよう」と断った上で、自身がスピードは遅いが**転移性の癌に冒されていることを告白した**。
- しばらく沈黙が続いた後、チームメイトの一人が立ちあがって自分の健康状態を打ち明けた。そこから堰を切ったように、**チームのメンバー一人ひとりが自らのプライベートな事柄を語り始め**、それが終わるころには、自然に今回のアンケート結果についての議論（つまりチーム内のモラルを高めて、生産性を高めるための議論）へと移行していたという。

あなたがコミュニティを作る時
第1ステージ(形成期)で
具体的にやることは何ですか？
チームでシェアしましょう。

コミュニティの種類

1. カリスマ型コミュニティ
2. お姫様型コミュニティ
3. ビジョン型コミュニティ

カリスマ型コミュニティ

1. ブランド、ポジションが必要
2. コンテンツを与え続ける力
3. 期待に応える企画力、行動力
4. デメリット:メンバーが依存してしまう



お姫様型コミュニティ

1. 私は本当は、お姫様。だけど、今は〇〇。
魔法で一瞬に変身願望を満たす。
2. お姫様願望を満たしてあげる
イベント、講座の開講。
3. 中身よりも、見た目が重要。
4. あなたはお姫様か？魔法使いか？



吉田松陰が作った松下村塾



1. 対話形式で育てた

一方的に教え込むことをせず、「これについては、どう考えますか？」という質問を多用し、対話によって、自発的に考えることをサポートした。

2. 問題を「自分事」として考える

「あなたなら一体どうしますか？」と自分の頭で考え、行動する事を促した。

3. 仲間の力「すべての人が先生」

松陰が松下村塾で教えたのは、わずか3年。

内閣総理大臣2名、国務大臣7名、大学の創業者2名を輩出。

松下村塾に見るビジョン型コミュニティ

1. 一人ひとりを参加者ではなく、友人として扱う。
2. お互いの目標について、同じ目線で真剣に語り合う。
3. 「共に勉強し、成長しましょう」と一緒に学び、遊ぶ。
4. 「すべての問題の根本は、自分の中にある」ことを気づかせる。
5. 「自分が実現したいこと」について何度も考えつくす。
6. 実行する。やればわかる、やらないで悩むな。

ビジョン型コミュニティを作る 5つのポイント

1. 安心、安全な場を作り、応援する仕組み。
2. 目的を明確にして、ビジョンを共有する。
3. チームを作り、一緒に成長する。
4. 自己開示⇒自己・他者肯定⇒自己有用感⇒自己実現
5. 答えは自分の中にある。 依存型ではなく、自律型、自走型。

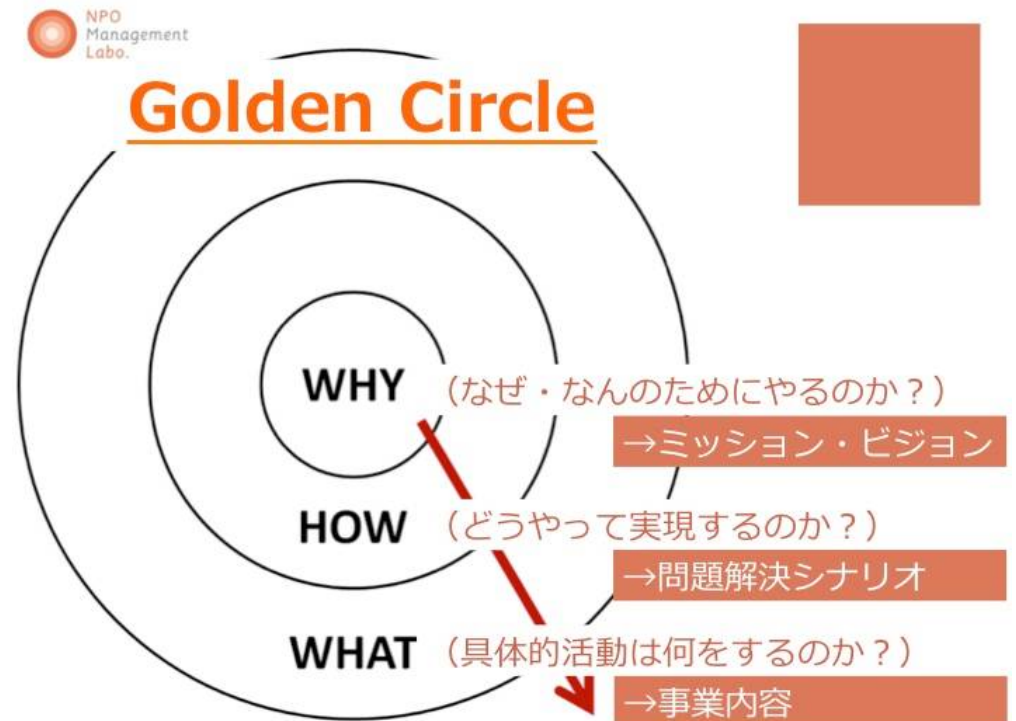
なぜ、
コミュニティを作りたいですか？

サイモン・シネック
「優れたリーダーは
どうやって行動を促すか！」

https://www.ted.com/talks/simon_sinek_how_great_leaders_inspire_action?language=ja

なぜコミュニティを作りたいのか？

サイモン・シネック
「WHYから始めよ！」



コミュニティを作る時に一番初めにする3つ



ミッション



ビジョン



コンテンツ

1. ミッション

1. なぜ、つくりたいか？

2. 誰のために作るのか？

2. ビジョン

1. コミュニティとして、何を目指すのか？
2. 参加者は個人として、どんな未来を求めてくるのか？
3. ここで一緒に成長するとどうなるのか？
4. 全てが上手く行けばどうなる？

3. コンテンツ

1. どんな情報、知識、スキル、体験を提供するか？
2. 誰がどうなるためのコミュニティか？

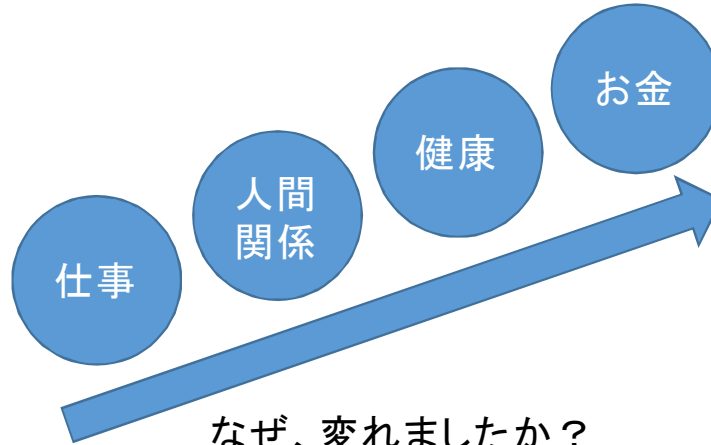
会員()のビフォーアフター



入会前 年 月 日

欲しい、やりたい！

なりたい！



なぜ、変れましたか？
コンテンツは何？

Copyright ©2019 Izuru Maeda All Rights Reserved



1年後 年 月 日

やりたい⇒やってます！

なりたい⇒なってます！

具体的なカリキュラムを作成する。

- 1年間のスケジュールを作り、毎月の勉強会等の予定を立てる。
- スケジュールを見ると、参加者が1年後のゴールをイメージできる。
- リアルで会う場とバーチャルで交流する場をどのように設計するか。

具体的な提供カリキュラム

【メインコンテンツ】

1. 勉強会
2. 専科
3. グループコンサル、個別コンサル
4. 合宿
5. アワード、表彰式、パーティー、運動会
6. 飲み会、ランチ会
7. テーマを決め見学会、遠足
8. 練習会、稽古会

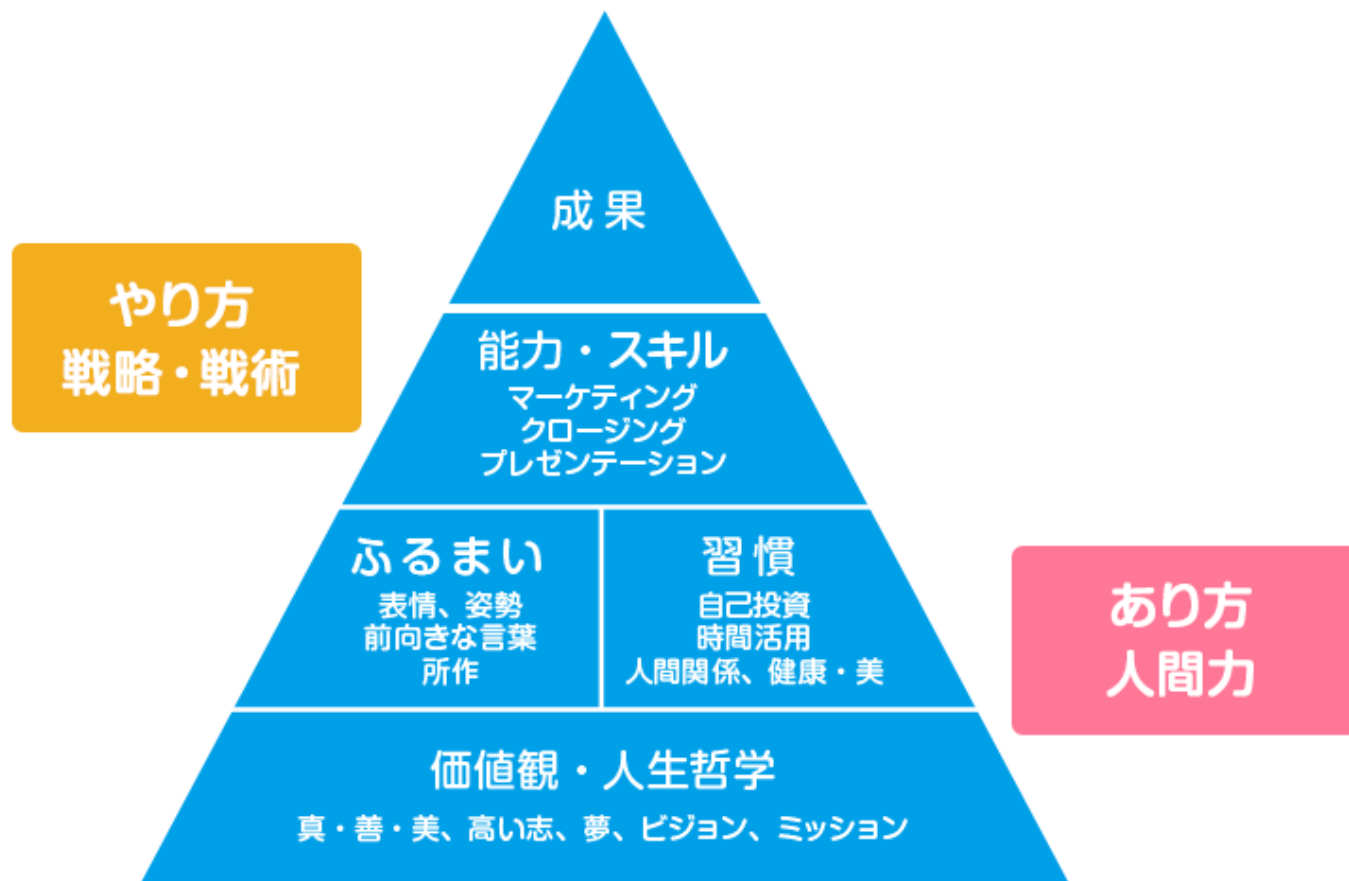
【オンライン上のコンテンツ】

1. 質問掲示板
2. 会員同士の交流 フォーラム
3. デイリーワーク
4. ズームミーティング
5. ズーム飲み会
6. コミュニティ限定記事配信
7. 勉強会の動画配信
8. 外部講演会への優待

具体的なメイン提供カリキュラムを決める

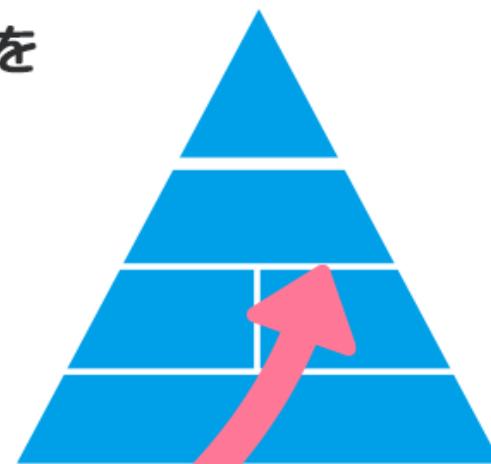
月	内容	月	内容
1月		7月	
2月		8月	
3月		9月	
4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	

成果を出すために必要な3つの要素

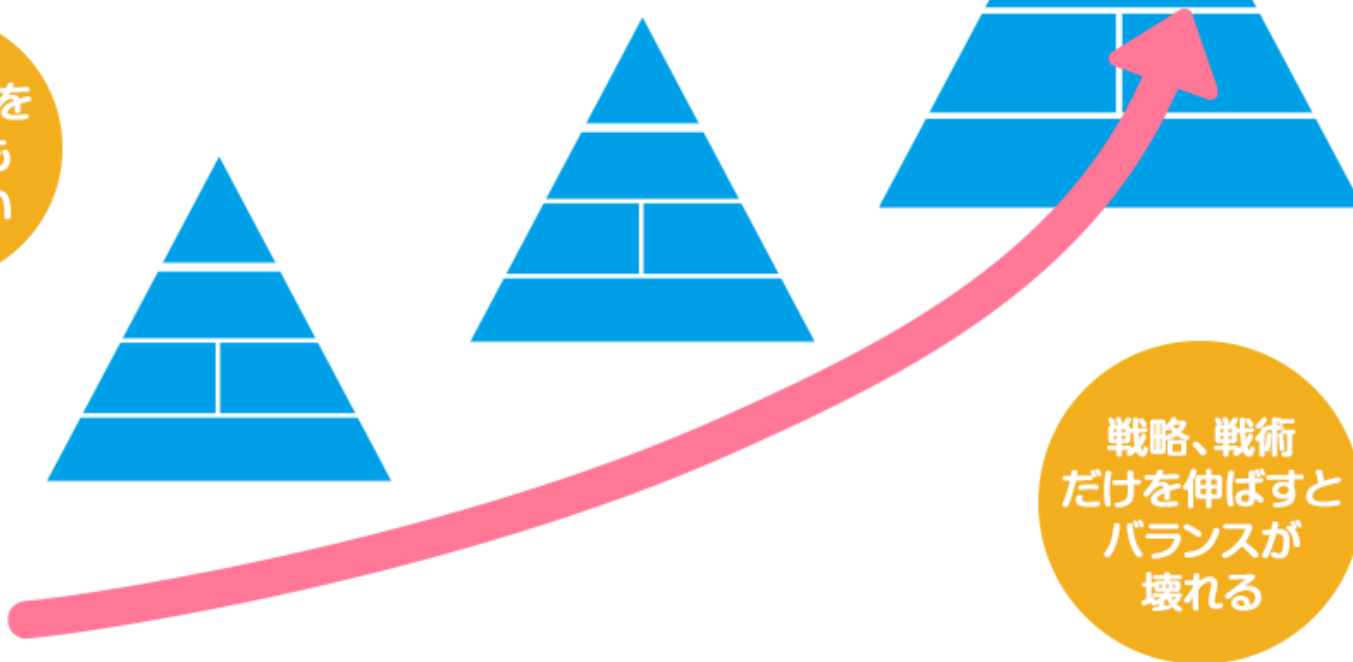


成果を出すために必要な3つの要素を
バランスよく成長させる

成果だけを
求めても
伸びない



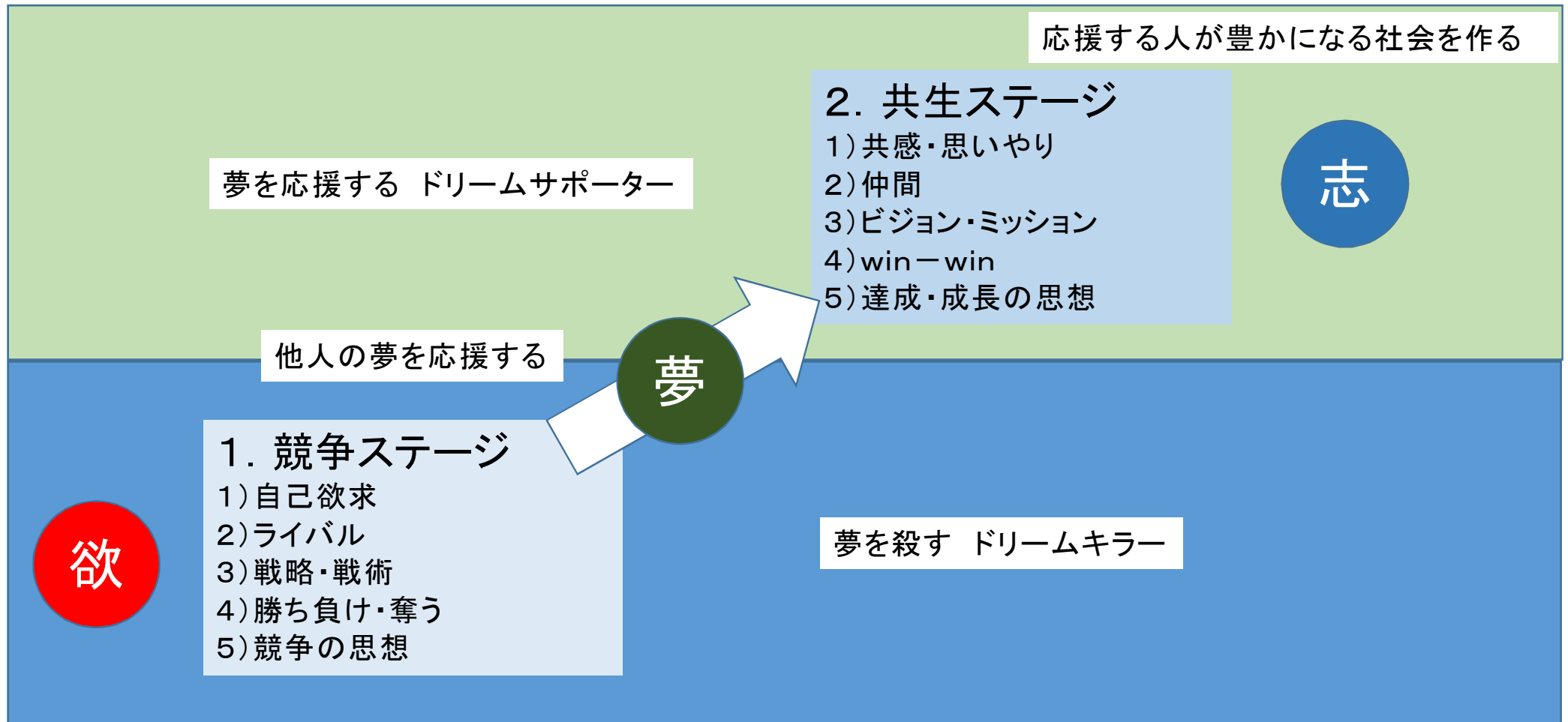
戦略、戦術
だけを伸ばすと
バランスが
壊れる



他人の夢を応援すると、
自分の夢が叶うようになる。



応援することで競争ステージから共生ステージへ



【振り返り】

1. 興味があったところは何ですか？
2. 帰ってすぐにすることは何ですか？
3. もっと知りたい事は何か？